

帯広市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
帯広市消防団員等公務災害補償条例の一部を次のように改正する。

令和 8 年 6 月 11 日提出

帯広市長 上 野 庸 介

帯広市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
帯広市消防団員等公務災害補償条例（昭和41年条例第24号）の一部を次のように改正する。

第18条中「315,000円」を「330,000円」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の帯広市消防団員等公務災害補償条例（以下「新条例」という。）第18条の規定は、令和 8 年 4 月 1 日（以下「適用日」という。）以後に支給すべき事由の生じた帯広市消防団員等公務災害補償条例第 4 条第 7 号に規定する葬祭補償（以下「葬祭補償」という。）について適用し、適用日前に支給すべき事由の生じた葬祭補償については、なお従前の例による。

3 適用日以後に支給すべき事由が生じた葬祭補償であって、この条例による改正前の帯広市消防団員等公務災害補償条例（以下「旧条例」という。）第18条の規定による金額により支給されたもの又は旧条例附則第 6 条の規定による金額により支給されたもの（その額が66万円未満であるものに限る。）の支払は、新条例第18条の規定による金額により支給されるべき葬祭補償の内払とみなす。

（説 明）

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、非常勤消防団員等に係る葬祭補償の額を改定するため、条例の一部を改正しようとするものである。